

農山漁村地域整備計画事後評価調書

計 画 の 概 要	計画の名称	兵庫県農山漁村地域整備計画（農業農村整備）							
	計画策定主体	兵庫県							
	対象市町村	神戸市、姫路市、明石市、洲本市、相生市、豊岡市、加古川市、赤穂市、西脇市、宝塚市、三木市、高砂市、小野市、三田市、加西市、篠山市、丹波市、南あわじ市、朝来市、淡路市、宍粟市、加東市、たつの市、養父市、多可町、稲美町、播磨町、市川町、福崎町、神河町、太子町、上郡町、佐用町、香美町、新温泉町、猪名川町							
	計画期間	平成 22 年度～平成 26 年度（5 年間）							
	計画の目標	<p>農村における過疎化・高齢化が進行する中で、水田の汎用化とともに、特に農作業の省力化・効率化や安全性の向上等を図る必要があることから、区画整理や道路・水路の整備など、ほ場の条件整備を推進するとともに、集落道・農業集落排水施設・防火水槽の整備など、農村における生活環境の改善を図る。</p> <p>また、ダム、頭首工、用排水機及び用排水路等の農業水利施設の多くは相当の年数経過により老朽化が進んでいることから、基幹的な施設を中心に、計画的な更新及び長寿命化による適切な維持管理を図る。</p> <p>さらに、近年、頻発する局地的かつ記録的な豪雨による災害を未然に防ぐため、漏水の発生など老朽化が見られるため池等を重点的に改修し、農地等の保全を図る。</p>							
	計画指標	<p>農業者の効率的で安定的な農業経営を支えるために、</p> <p>① 297.3ha のほ場整備を実施することにより、県下のほ場整備率（農振農用地区域内の水田に対するほ場整備実施済み水田の占める面積割合）を 77.3% に向上させる。</p> <p>② 用水路等 112.1km、ダム 6 箇所、頭首工 40 箇所、揚水施設 20 箇所、排水施設 3 箇所、除塵機 1 箇所を整備することにより、14,702ha の農用地に安定的な用水供給等をする。</p> <p>③ 農道 3 路線を整備することにより、182 集落に係る農産物輸送、通作など、営農の利便性を向上させる。</p> <p>④ ため池 130 箇所、頭首工 11 箇所、海岸堤防 3 箇所を改修することにより、3,049ha の農地を守る。</p> <p>⑤ 集落排水施設 198 箇所、集落道 3.6km 等を整備することにより、421 集落における農業者等の生活利便性を向上させる。</p> <p>⑥ 24 地域において、農業用施設、農村防災施設等の調査を行い、整備計画を策定する。</p> <p>⑦ 66.0km の獣害防止柵を整備することにより、14 集落における鳥獣による農作物の食害を低減させる。</p>							
	対象事業	農地整備事業、農業集落排水事業、水利施設整備事業、地域用水環境整備事業、集落基盤整備事業、ため池等整備事業、地域ため池総合整備事業、農村災害対策整備事業、農業基盤整備促進事業、中山間地域総合整備事業、農道整備事業、海岸保全施設整備事業、農地防災事業、農地環境整備事業							
	関連事業	農地整備事業、農山漁村活性化対策整備事業、水利施設整備事業、地域用水環境整備事業、農業集落排水事業、集落基盤整備事業、ため池等整備事業、地域ため池総合整備事業、農村災害対策整備事業、農地防災事業、中山間地域総合整備事業、農道整備事業、海岸保全施設整備事業							
事業費	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象事業</th> <th>関連事業</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18,806,029 千円</td> <td>17,457,420 千円</td> <td>36,263,449 千円</td> </tr> </tbody> </table>			対象事業	関連事業	計	18,806,029 千円	17,457,420 千円	36,263,449 千円
対象事業	関連事業	計							
18,806,029 千円	17,457,420 千円	36,263,449 千円							

1 交付対象事業の進捗状況

対象事業 149 地区、関連事業 163 地区を計画に位置付け、平成 26 年度までに対象事業 96 地区、関連事業 127 地区が完了した。

	対象事業	関連事業	計
計 画	18,806,029 千円	17,457,420 千円	36,263,449 千円
実 績	10,851,060 千円	4,973,401 千円	15,824,461 千円

2 事業効果の発現状況

- ① 区画整理や道路・水路の整備等、ほ場整備の実施により、ほ場整備率が 77.0%に向上するなど、水田の汎用化と農作業の省力化・効率化、安全性の向上等が図られた。
- ② 頭首工、揚排水機及び用排水路等の農業水利施設の更新及び長寿命化対策により、10,474ha の農用地で安定的な用水供給等が図られた。
- ③ 農道の整備により、182 集落で農産物輸送、通作等、営農の利便性の向上が図られた。
- ④ ため池、頭首工、海岸堤防等の施設改修により、2,391ha の農地において災害の未然防止が図られた。
- ⑤ 農業集落排水施設や集落道等の整備により、430 集落で生活の利便性の向上が図られた。
- ⑥ 24 地域において農業用施設、農村防災施設等の整備計画を策定したことにより、農村の防災・減災対策の推進が図られた。
- ⑦ 獣害防止柵の整備により、2 集落で鳥獣による農作物の食害の低減が図られた。

事後評価 3 成果目標の目標値の実現状況

指 標	計 画	実 績	達成率	評 価
①ほ場整備率	77.3 %	77.0 %	100%	目標達成
ほ場整備面積	297.3 ha	165.8 ha	56%	整備計画に位置付けた各事業の計画期間等について見直しを行ったことによる実績減。未完了となった地区を次期計画に位置付け、ほ場整備を進める。
②農業用水の安定供給等が図られた農用地	14,702 ha	10,474 ha	71%	整備計画に位置付けた各事業の計画期間等について見直しを行ったことによる実績減。未完了となった地区を次期計画に位置付け、農用地への農業用水の安定供給等を図る。
用水路等の整備	112.1 km	85.2 km	76%	整備計画に位置付けた各事業の計画期間等について見直しを行ったことによる実績減。未完了となった地区を次期計画に位置付け、施設の整備や補修を進める。
ダム・ため池補修	6 箇所	5 箇所	83%	
頭首工の整備	40 箇所	36 箇所	90%	
揚水施設の整備	20 箇所	18 箇所	90%	
排水施設の整備	3 箇所	5 箇所	167%	目標達成
除塵機の整備	1 箇所	1 箇所	100%	目標達成

事後評価

指標	計画	実績	達成率	評価
③営農の利便性が向上した集落	182 集落	182 集落	100%	目標達成
農道の整備	3 路線	3 路線	100%	目標達成
④防災・減災対策を実施した農地	3,049 ha	2,391 ha	78%	当該交付金以外の事業を活用したこと等について見直しを行ったこと等による実績減。未完了となった地区を次期計画に位置付けること、当該交付金以外の事業を活用すること等により、農地の防災減災対策を進める。
ため池の改修	130 箇所	70 箇所	54%	当該交付金以外の事業を活用したこと等により整備箇所が減。当該交付金以外の事業の活用等により、ため池の改修を進める。
頭首工の改修	11 箇所	9 箇所	82%	当該交付金以外の事業を活用したこと等による実績減。当該交付金以外の事業の活用等により、頭首工の改修を進める。
海岸堤防の改修	3 箇所	2 箇所	67%	整備計画に位置付けた各事業の計画期間等について見直しを行ったことによる実績減。未完了となった地区を次期計画に位置付け、海岸堤防の改修を進める。
⑤生活の利便性が向上した集落	421 集落	430 集落	102%	目標達成
集落排水施設	198 箇所	199 箇所	101%	目標達成
集落道	3.6 km	3.8 km	106%	目標達成
⑥防災・減災対策のための計画策定	24 地域	24 地域	100%	目標達成
⑦農作物の食害が低減された集落	14 集落	2 集落	14%	当該交付金以外の事業を活用したこと等による実績減。当該交付金以外の事業の活用等により、目標の達成に努める。
獣害防止柵の整備	66.0 km	5.9 km	9%	当該交付金以外の事業を活用したこと等による実績減。当該交付金以外の事業の活用等により、獣害防止柵の整備を進める。

4 今後の方針

本計画の対象事業で未完了となった地区については、「第2次 兵庫県農山漁村地域整備計画（農業農村基盤整備）」（平成27～31年度）に位置付け、引き続き農作業の省力化・効率化や安全性の向上、農業用水の安定供給、農村における生活環境の改善などを図ることとする。